

森林経営管理制度における
各種課題事例とその対処方法について

～ 県内市町村が抱える課題事例 ～

山口県 森林企画課

やまぐち森林経営管理サポートセンター編

1 「経営管理意向調査」と「経営管理権集積計画」について

○ 私共の市では、次の理由から、当該調査を15年以内で全対象森林に行うことは困難ではないかと心配しています。

全国の先行事例も踏まえた現実的な対応手法について、ご助言を頂きたい。

因みに当市の計画では、10年間（又は15年間）で全対象森林の調査を実施としています。

【理由】

- ① 当市は行政区域が広く、意向調査に基づく経営管理権集積計画（森林整備量）が、管内事業体の整備可能量を大幅に超過する恐れがあります。
- ② 職員の増員が見込めない状況の中、担当部署の業務対応可能量を大幅に超過する恐れがあります。

【参考】

※森林経営管理法の運用について:H30/12/21 付け林整計第152号林野庁長官通知第5の2

「経営管理意向調査は、できる限り早急に経営管理の確保を図るため、施業の間隔を踏まえ、最長でも15年で…（中略）…当該調査を実施することを目安として、毎年、計画的に実施するよう努めるものとする。」

経営管理意向調査：年間対象面積の想定

| | 市町 | 私有林人工林面積 (ha) | | |
|----|--------|---------------|----------------------|--------------|
| | | ① | 想定・意向調査対象森林面積 (ha/年) | |
| | | | (①×2/3) /10年 | (①×2/3) /15年 |
| 1 | 岩国市 | 28,575 | 1,905 | 1,270 |
| 2 | 和木町 | 154 | 10 | 7 |
| 3 | 柳井市 | 2,316 | 154 | 103 |
| 4 | 周防大島町 | 1,548 | 103 | 69 |
| 5 | 上関町 | 204 | 14 | 9 |
| 6 | 田布施町 | 588 | 39 | 26 |
| 7 | 平生町 | 434 | 29 | 19 |
| 8 | 周南市 | 16,938 | 1,129 | 753 |
| 9 | 下松市 | 1,113 | 74 | 49 |
| 10 | 光市 | 1,379 | 92 | 61 |
| 11 | 山口市 | 19,312 | 1,287 | 858 |
| 12 | 防府市 | 1,867 | 124 | 83 |
| 13 | 宇部市 | 2,359 | 157 | 105 |
| 14 | 美祢市 | 13,415 | 894 | 596 |
| 15 | 山陽小野田市 | 1,125 | 75 | 50 |
| 16 | 下関市 | 11,258 | 751 | 500 |
| 17 | 長門市 | 8,638 | 576 | 384 |
| 18 | 萩市 | 16,505 | 1,100 | 734 |
| 19 | 阿武町 | 2,861 | 191 | 127 |

2 森林経営管理制度の運営と森林環境譲与税の活用について（1）

○ 私共の市（町）は、瀬戸内海沿岸に立地するコンビナートの工場群と商業地域の背後に、農山村地域が広がる都市型の小規模な自治体です。

山林地帯は瀬戸内海沿岸部特有の花崗岩地帯（瘦地）に属し、林業の適地とはいえ、制度の対象森林（面積・人工林率）は少なく林業の依存度は低い地域です。

私有林人工林面積は 1,000～2,000ha で、環境譲与税は 1,000～1,500 万円/年が標準的な規模です。

私共の様に、第 2 次産業に依存した都市型で林業依存度の低い地域においては、「制度の円滑な運営」と「譲与税の効果的な活用」に向けて、どの様に進めたら良いのか頭を痛めています。

住民の皆さんが喜ばれるような取組のポイントについて、全国各地の優良事例のご紹介も踏まえ、ご助言を頂きますようお願いいたします。

市町村別・森林資源と譲与税額の一覧

| | 市町 | 私有林 人工林面積 (ha) | 民有林 人工林率 (%) | 森林環境譲与税額（千円） | |
|----|--------|----------------------|--------------------|--------------|---------|
| | | | | 令和3年度 | 令和6年度～ |
| 1 | 岩国市 | 28,575 | 49 | 118,608 | 188,444 |
| 2 | 和木町 | 154 | 27 | 981 | 1,557 |
| 3 | 柳井市 | 2,316 | 32 | 9,496 | 15,087 |
| 4 | 周防大島町 | 1,548 | 27 | 5,744 | 8,897 |
| 5 | 上関町 | 204 | 9 | 714 | 1,134 |
| 6 | 田布施町 | 588 | 32 | 2,750 | 4,290 |
| 7 | 平生町 | 434 | 36 | 2,070 | 3,289 |
| 8 | 周南市 | 16,938 | 48 | 75,000 | 119,160 |
| 9 | 下松市 | 1,113 | 36 | 7,154 | 11,439 |
| 10 | 光市 | 1,379 | 35 | 9,356 | 14,865 |
| 11 | 山口市 | 19,312 | 46 | 101,094 | 160,618 |
| 12 | 防府市 | 1,867 | 31 | 16,244 | 25,808 |
| 13 | 宇部市 | 2,359 | 23 | 24,000 | 38,131 |
| 14 | 美祢市 | 13,415 | 50 | 54,730 | 86,955 |
| 15 | 山陽小野田市 | 1,125 | 25 | 8,500 | 13,505 |
| 16 | 下関市 | 11,258 | 37 | 61,856 | 98,261 |
| 17 | 長門市 | 8,638 | 47 | 36,000 | 82,954 |
| 18 | 萩市 | 16,505 | 41 | 67,200 | 106,656 |
| 19 | 阿武町 | 2,861 | 42 | 12,208 | 19,393 |

3 森林経営管理制度の運営と森林環境譲与税の活用について（2）

○ 私共の町では、次の理由から、本制度の円滑な運営と、譲与税の効果的な活用に向けた取組を、どの様に進めたら良いのかに頭を痛めています。

町民の皆さんが喜ばれるような取組のポイントについて、全国各地の優良事例のご紹介も踏まえ、ご助言を頂きますようお願いいたします。

【理由】

- ① 行政区域が狭小で森林面積が少なく、また過疎化による住民人口減の当町では、森林譲与税額が数百万円と少額なため、森林整備量が限定され効果的な制度運営が見通せません。
- ② 森林面積が少なくかつ人工林率が低いため、対象森林が点在し集積化が困難な状況です。これでは本制度の活用した森林整備によって、森林の公益的機能の維持・回復効果が期待できず、加えて、一般町民の皆様にご理解いただけないのではないかと心配です。
- ③ 小規模な自治体が故、兼務業務を多く抱えており、加えて林業の依存度が低く林務行政の経験が少ないため、効果的な良策が思い浮かびません。

市町村別・森林資源と譲与税額の一覧

| | 市町 | 私有林 人工林面積 (ha) | 民有林 人工林率 (%) | 森林環境譲与税額（千円） | |
|----|--------|----------------------|--------------------|--------------|---------|
| | | | | 令和3年度 | 令和6年度～ |
| 1 | 岩国市 | 28,575 | 49 | 118,608 | 188,444 |
| 2 | 和木町 | 154 | 27 | 981 | 1,557 |
| 3 | 柳井市 | 2,316 | 32 | 9,496 | 15,087 |
| 4 | 周防大島町 | 1,548 | 27 | 5,744 | 8,897 |
| 5 | 上関町 | 204 | 9 | 714 | 1,134 |
| 6 | 田布施町 | 588 | 32 | 2,750 | 4,290 |
| 7 | 平生町 | 434 | 36 | 2,070 | 3,289 |
| 8 | 周南市 | 16,938 | 48 | 75,000 | 119,160 |
| 9 | 下松市 | 1,113 | 36 | 7,154 | 11,439 |
| 10 | 光市 | 1,379 | 35 | 9,356 | 14,865 |
| 11 | 山口市 | 19,312 | 46 | 101,094 | 160,618 |
| 12 | 防府市 | 1,867 | 31 | 16,244 | 25,808 |
| 13 | 宇部市 | 2,359 | 23 | 24,000 | 38,131 |
| 14 | 美祢市 | 13,415 | 50 | 54,730 | 86,955 |
| 15 | 山陽小野田市 | 1,125 | 25 | 8,500 | 13,505 |
| 16 | 下関市 | 11,258 | 37 | 61,856 | 98,261 |
| 17 | 長門市 | 8,638 | 47 | 36,000 | 82,954 |
| 18 | 萩市 | 16,505 | 41 | 67,200 | 106,656 |
| 19 | 阿武町 | 2,861 | 42 | 12,208 | 19,393 |

4 意欲と能力のある林業経営者への再委託可能森林について

○再委託可能森林は、林業経営に適した“経済林”の整備が基本となります。

林業生産林の経営には、木材輸送の効率化を図るための路網の整備、高効率施業を可能とする高性能林業機械の配備が必須となります。

そして、何よりも重要なのは、経営可能な対象森林の集積・集約化です。

生産性の高い生産団地の設定向けた林地の集積・集約化を効率的に行うには、本制度における対象森林（経営意欲はないが、林業経営に適した私有林）だけでなく、森林経営計画対象森林、公有林、機関造林との連携も重要だと考えています。

この様な生産団地の設定を進めていく上で、留意すべき事項や有効策について全国の優良事例も踏まえアドバイス頂きますようお願いいたします。

5 市町村森林経営管理事業の設計積算について

○当事業は、林業経営に適さない“非経済林”に対して、保育間伐等を主体とした施業を、市町村自らが発注することとなります。

発注に際しての予定価格の積算は、「森林環境保全整備事業における標準工程をもとに算出する」とガイドブックにありますが、現場状況に応じた積算を行うため、治山事業（保安林改良事業）等の歩掛の適用は妥当と判断してよろしいですか。

参考：「治山必携」による積算見込み額：50～70万円/ha

※意向調査（現地調査、境界確認含む）、選木・伐倒・枝払い・玉切り・片付け及び諸経費を含む

6 森林環境譲与税等による新規事業の創設について

○本税は「CO²の削減や土砂災害の防止を図るため、森林整備等に必要な地方財源を安定的に確保する観点で創設」されたもので、その用途は以下のとおりです。

本税の有効活用に向けて、基本的な考え方やポイントについてご解説願います。
また、全国各地の取組で参考となる事例がありましたらご紹介ください。

【用途】

・間伐や人材育成・担い手確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進に関する費用

特に、当地域では深刻な担い手不足に悩んでいます。

本税の活用や森林経営管理制度の取組を通じて、森林整備取組推進に拍車をかけるうえでの最重点課題のひとつと認識しています。

斬新な、又は効果的な取組事例などがありましたらご助言ください。

森林組合作業班員総数と保育整備量の推移比較

| | | 森林組合作業班員数 | | 除間伐 | |
|-----|------|-----------|-----|-------|-----|
| | | (人) | 指数 | (ha) | 指数 |
| H22 | 2010 | 685 | 100 | 2,193 | 100 |
| | | | — | | — |
| H27 | 2015 | 362 | 100 | 1,409 | 100 |
| H28 | 2016 | 354 | 98 | 1,251 | 89 |
| H29 | 2017 | 318 | 88 | 1,218 | 86 |
| H30 | 2018 | 294 | 81 | 1,080 | 77 |
| R元 | 2019 | 264 | 39 | 1,052 | 48 |
| | | | 73 | | 75 |

7 森林経営管理制度における航空レーザ情報の活用について

○森林経営管理制度の取組の進展に伴い、市町による「意向調査」、「経営管理権集積計画」等の作成が本格化しています。

業務の一層の効率化や林業採算性の適正な判断に当たっては、正確な森林資源情報の取得が有効であり、市町からは、森林経営管理制度に円滑に取り組めるよう、現状に即した高精度かつ実用的な森林資源情報の提供を求める声が上がっています。

このため、県としましては、森林 GIS にこれまで行ってきた航空レーザ計測・解析データを取り入れ、現地調査の省力化や境界の明確化、林業の適地判定など複合的な活用ができるよう、森林資源情報の充実と高精度化・高度利用化を図るとともに来年度からは市町との連携により対象範囲を広げていく予定です。

そこで、航空レーザ情報を活用し、取組を進めている都道府県及び全国各地の市町村の優良事例がありましたら、具体的な取組内容、活用効果をご紹介ください。